

(別紙1)

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人一れつ会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	一れつ会	法人番号	6240005007878					
法人代表者氏名	理事長 小林 智久							
法人の主たる所在地	広島県福山市加茂町字上加茂811							
連絡先	(084)972-5544							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	平成29年5月31日							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成30年6月22日							
評議員会の承認年月日	平成30年6月29日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (平成31年度末現在)	4か年度目 (平成32年度末現在)	5か年度目 (平成33年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	158,200	295,350	188,398	168,141	147,884	133,127		132,491
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		636	106,952	20,257	20,257	14,757	162,859	
本計画の対象期間	平成29年8月1日から平成34年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	グループホーム新設事業	社会福祉事業	新規	障がいのある人達の親亡き後の生活基盤の確保並びに地域生活移行の促進のためにグループホームを整備します。	有	1
	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、法人内で外部講師による研修を定期的実施します。またキャリアパスに沿ってそれぞれの役職のスキルに必要な外部研修等への積極的な参加を図ります。	無	0

	新日系人及びその親の自立支援事業	地域公益事業	新規	日本語教室を実施します。 (対象者は新日系人及びその親が中心で、海外日系人・日経帰化人を含みます)	無	354
	生活困窮者等の宿泊施設新設事業	地域公益事業	新規	生活困窮者等の方に無料・低額な料金で宿泊場所を提供する建物を新設します。	有	1
	放課後児童クラブ・食事提供事業	地域公益事業	新規	法人本部棟の集会室において基本的には加茂小学校の4年生から6年生を対象に学習・遊び等を通して地域児童の放課後クラブを実施します。(基本的に月曜日から土曜日)そこに参加する孤食・生活困窮家庭の子ども達に無料・低額な料金で食事を提供します。	無	280
小計						636
2か年度目	グループホーム新設事業	社会福祉事業	新規	障がいのある人達の親亡き後の生活基盤の確保並びに地域生活移行の促進のためにグループホームを整備します。	有	46,099
	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、法人内で外部講師による研修を定期的実施します。またキャリアパスに沿ってそれぞれの役職のスキルに必要な外部研修等への積極的な参加を図ります。	無	3,600
	設備修繕事業	社会福祉事業	既存	施設開所25年が経過するいこいの家のエアコン(男子棟)を改修します。	無	5,500
	新日系人及びその親の自立支援事業	地域公益事業	新規	日本語教室を実施します。 (対象者は新日系人及びその親が中心で、海外日系人・日経帰化人を含みます)	無	962
	生活困窮者等の宿泊施設新設事業	地域公益事業	新規	生活困窮者等の方に無料・低額な料金で宿泊場所を提供する建物を新設します	有	41,726
	放課後児童クラブ・食事提供事業	地域公益事業	新規	法人本部棟の集会室において基本的には加茂小学校の4年生から6年生を対象に学習・遊び等を通して地域児童の放課後クラブを実施します。(基本的に月曜日から土曜日)そこに参加する孤食・生活困窮家庭の子ども達に無料・低額な料金で食事を提供します。	無	9,689
小計						107,576

3か年度目	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、法人内で外部講師による研修を定期的を実施します。またキャリアパスに沿ってそれぞれの役職のスキルに必要な外部研修等への積極的な参加を図ります。	無	4,800
	設備修繕事業	社会福祉事業	既存	施設開所25年が経過するいこいの家のエアコン（女子棟）を改修します。	無	5,500
	新日系人及びその親の自立支援事業	地域公益事業	新規	日本語教室を実施します。 （対象者は新日系人及びその親が中心で、海外日系人・日経帰化人を含みます）	無	912
	放課後児童クラブ・食事提供事業	地域公益事業	新規	法人本部棟の集会室において基本的には加茂小学校の4年生から6年生を対象に学習・遊び等を通して地域児童の放課後クラブを実施します。（基本的に月曜日から土曜日）そこに参加する孤食・生活困窮家庭の子ども達に無料・低額な料金で食事を提供します。	無	9,669
	小計					
4か年度目	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、法人内で外部講師による研修を定期的を実施します。またキャリアパスに沿ってそれぞれの役職のスキルに必要な外部研修等への積極的な参加を図ります。	無	4,800
	設備修繕事業	社会福祉事業	既存	施設開所25年が経過するいこいの家のエアコン（管理棟）を改修します。	無	5,500
	新日系人及びその親の自立支援事業	地域公益事業	新規	日本語教室を実施します。 （対象者は新日系人及びその親が中心で、海外日系人・日経帰化人を含みます）	無	912
	放課後児童クラブ・食事提供事業	地域公益事業	新規	法人本部棟の集会室において基本的には加茂小学校の4年生から6年生を対象に学習・遊び等を通して地域児童の放課後クラブを実施します。（基本的に月曜日から土曜日）そこに参加する孤食・生活困窮家庭の子ども達に無料・低額な料金で食事を提供します。	無	9,669
	小計					

5か年度目	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、法人内で外部講師による研修を定期的実施します。またキャリアパスに沿ってそれぞれの役職のスキルに必要な外部研修等への積極的な参加を図ります。	無	4,800
	新日系人及びその親の自立支援事業	地域公益事業	新規	日本語教室を実施します。 (対象者は新日系人及びその親が中心で、海外日系人・日経帰化人を含みます)	無	912
	放課後児童クラブ・食事提供事業	地域公益事業	新規	法人本部棟の集会室において基本的には加茂小学校の4年生から6年生を対象に学習・遊び等を通して地域児童の放課後クラブを実施します。(基本的に月曜日から土曜日)そこに参加する孤食・生活困窮家庭の子ども達に無料・低額な料金で食事を提供します。	無	9,669
	小計					
合計						165,355

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	障がいのある人達の親亡き後に在宅での生活が困難になる方の増加、地域生活移行の促進、また生活環境の改善等を踏まえるとともに職員の資質向上を図るためのスキルアップを目的に研修を定期的実施する取り組みを行うこととしました。
② 地域公益事業	加茂小学校の保護者より、小学校3年までしか福山市放課後児童クラブの受け入れなく来年度以降の就労継続が難しい状況があり、当法人が放課後児童クラブ及び親が就労のためこどもの孤食や生活困窮家庭の子ども達の生活支援を行う。また、生活困窮者等の一時的な宿泊先が足りていない状況があり、宿泊施設を新設する。並びに日本国籍を持つフィリピン人等の日本での就職支援活動を実施している福山市内のNPO法人から、日本社会の中で生き生きと生活できるよう日本語教室の新日系人及び親や海外日系人、日系帰化人に対して日本語を学ぶ場のニーズがあり、日本語教室を実施することとした。
③ ①及び②以外の公益事業	①及び②の取組を実施する結果、社会福祉充実財産は生じないため、実施はしない。

#### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
グループホーム新設事業	計画の実施期間における事業費合計	1	46,099	0	0	0	46,100	
	財源構成	社会福祉充実残額	1	46,099	0	0	0	46,100
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員育成事業	計画の実施期間における事業費合計	0	3,600	4,800	4,800	4,800	18,000	
	財源構成	社会福祉充実残額	0	3,600	4,800	4,800	4,800	18,000
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
設備修繕事業	計画の実施期間における事業費合計	0	5,500	5,500	5,500	0	16,500	
	財源構成	社会福祉充実残額	0	5,500	5,500	5,500	0	16,500
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
生活困窮者等の宿泊施設新設	計画の実施期間における事業費合計	1	41,726	0	0	0	41,727	
	財源構成	社会福祉充実残額	1	41,726	0	0	0	41,727
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
新日系人及びその親の自立支援事業	計画の実施期間における事業費合計	354	962	912	912	912	4,052	
	財源構成	社会福祉充実残額	354	962	912	912	912	4,052
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
放課後児童クラブ・食事提供事業	計画の実施期間における事業費合計	280	9,689	9,669	9,669	9,669	38,976	
	財源構成	社会福祉充実残額	280	9,065	9,045	9,045	9,045	36,480
		補助金						
		借入金						
		事業収益		624	624	624	624	2,496
		その他						

## 5. 事業の詳細

事業名	グループホーム新設事業	
主な対象者	地域で自立生活を希望する障がいのある方、親亡き後や高齢化等によって在宅生活の継続が困難になった障がいのある方	
想定される対象者数	7名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成30年5月31日	
事業内容	以前からグループホームの新築を検討していた法人所有地に、地域で自立生活を希望する障がいのある方や親亡き後、又は高齢化等によって在宅生活の継続が困難になった障がいのある方にグループホームを整備し、障がい者の地域生活支援を図ります。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	グループホームを新築する
	2か年度目	グループホームを新築する
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	建築費：46,030,000(46,029,493) 内訳：建築44,338,213設計管理料：1,691,280 その他：70,000(68,547)(登記、郵送、印紙) ( ) 内は確定した金額	
	合計	46,100千円(うち社会福祉充実残額充当額46,100千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	職員育成事業	
主な対象者	一れつ会で雇用する全職員	
想定される対象者数	約220名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成30年7月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>当法人の職員の資質向上を図るため、新任、主任、管理者等を対象に法人内で外部講師による研修を定期的実施するとともに、積極的に外部研修への参加を促進し、スキルアップに努め、利用者支援の質の向上を目指します。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	定期的に職員研修を実施する。 他外部研修への参加
	3か年度目	定期的に職員研修を実施する。 他外部研修への参加
	4か年度目	定期的に職員研修を実施する。 他外部研修への参加
	5か年度目	定期的に職員研修を実施する。 他外部研修への参加
事業費積算 (概算)	外部講師への報酬並びに他外部研修への参加も含む 1か月400,000×3年9ヶ月 2か年度目：400,000×9ヶ月＝3,600,000 3か年度目：400,000×12ヶ月＝4,800,000 4か年度目：400,000×12ヶ月＝4,800,000 5か年度目：400,000×12ヶ月＝4,800,000	
	合計	18,000千円(うち社会福祉充実残額充当額18,000千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		



事業名	設備修繕事業	
主な対象者	いこいの家利用者・短期入所事業利用者・日中一時支援利用者	
想定される対象者数	100名	
事業の実施地域	いこいの家	
事業の実施時期	平成30年4月1日～平成33年3月31日	
事業内容	<p>1994年（平成6年）に開所した知的障害者入所施設いこいの家は、開所25年が経過し、建物の老朽化がすすむ中で、利用者も高齢化・重度化して設備等の環境改善が必要になり、補助団体である（財）日本財団の補助を受けて、平成28年度事業で大規模改造を実施いたしました。しかしエアコンの大規模改修まで至っておりません。エアコンは今までもたびたび修理を重ねてきましたが、部品等の供給も出来なくなり、全面入れ替えの対応が必要となっております。このたび3年計画で男子棟・女子棟・管理棟といった順番にエアコンの入れ替え修繕事業を実施して、利用者の快適な生活を今後も維持してまいりたいと考えております。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	入所施設 いこいの家男子棟エアコン入れ替え事業
	3か年度目	入所施設 いこいの家女子棟エアコン入れ替え事業
	4か年度目	入所施設 いこいの家管理棟エアコン入れ替え事業
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	エアコン入れ替え工事費用・・・各棟5,500千円 × 3棟 ・・・・16,500千円	
	合計	16,500千円（うち社会福祉充実残額充当額16,500千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	生活困窮者等宿泊施設の新設事業	
主な対象者	生活困窮者等	
想定される対象者数	4名から7名程度	
事業の実施地域	福山市内・府中市内	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成31年4月30日	
事業内容	生活困窮者等の人達に無料・低額な料金で利用出来る宿泊施設を新設します。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	生活困窮者等宿泊施設を新設する
	2か年度目	生活困窮者等宿泊施設を新設する
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	建築費：41,591,000(41,590,907) 内訳：建築40,150,187設計管理料：1,440,720 その他：136,000(134,640)(登記、郵送、印紙) ( )内は確定した金額	
	合計	41,727千円(うち社会福祉充実残額充当額41,727千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	<p>■その日に寝泊まりする場もない生活困窮者等が一定期間宿泊できる建物の設置は、関係者からの要望も高い。ぜひ、推進してほしい事業である。■この事業について2年目以降の計画も必要と考える。■生活困窮者等の一時的な宿泊施設についてグループホームと同じ建物内での実施は可能か。■グループホーム開設には法に基づく要件を満たす必要もあるため、建物の併設にあたっては、線密な事業計画を立てていただき事業を推進してほしい。</p> <p>(反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年目以降について事業運営に必要なことがより明確になってくると思われます。必要に応じて対応してまいります。</li> <li>・プライバシーの保護について充分配慮した建物を整備します。またプライバシーを厳守し、万全な対応をします。</li> <li>・福山市の担当・関連部署とも綿密な協議をし、目的が充分達せられるような事業を実施に務めます。</li> </ul>	

事業名	新日系人及びその親の自立支援事業	
主な対象者	新日系人及びその親が中心で、海外日系人・日系帰化人を含む	
想定される対象者数	30名	
事業の実施地域		
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>長年東南アジア諸国において仕事で赴任した日本人と現地の女性との間に出生した子ども達（日本国籍保持者）並びに親の日本での生活自立を目指すために日本語教室を開設して、日本語の習得による生活自立に向けた支援に取り組みます。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	日本語教室の実施
	2か年度目	日本語教室の実施
	3か年度目	日本語教室の実施
	4か年度目	日本語教室の実施
	5か年度目	日本語教室の実施
事業費積算 (概算)	<p>日本語教室の講師への報酬・・・1回18,000×4回×4年8ヶ月  1か年度目：354,000（352,134）（）内は確定した金額  2か年度目：講師報酬、印刷製本費、教養娯楽費・予備費等 962,000  3か年度目：講師報酬、印刷製本費、教養娯楽費等 912,000  4か年度目：講師報酬、印刷製本費、教養娯楽費等 912,000  5か年度目：講師報酬、印刷製本費、教養娯楽費等 912,000</p>	
	合計	4,052千円（うち社会福祉充実残額充当額4,052千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	<p>■国際化が急速にすすんでいる中で、日本在住の外国人も増えてきており、日本語を学習できる場は必要とされていると考える。協働するNPO法人と緊密な連携を図り、推進してほしい事業である。■事業実施にあたっては、対象地域を定めず、通いたい人であれば誰でも通えるようにしてはどうか。</p> <p>（反映）  対象地域を定めず、通いたい人であれば対象に変更した。</p>	

事業名	放課後児童クラブ・食事提供事業	
主な対象者	基本的には加茂小学校の小学校4年生から6年生	
想定される対象者数	20人～40名	
事業の実施地域	福山市加茂町内	
事業の実施時期	平成29年9月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>法人本部棟の集会室において基本的には加茂小学校の4年生から6年生を対象に学習・遊び等を通して地域児童の放課後クラブを実施するとともに、そこに参加する孤食・貧困家庭の子ども達に無料・低額な料金で食事を提供します。</p> <p>(基本的に月曜日から土曜日：祭日を除く)</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	平成29年9月1日～放課後児童クラブを開所するとともに孤食・貧困な子どもに無料・低額な料金で食事を提供する。
	2か年度目	放課後児童クラブを開所するとともに孤食・貧困な子どもに無料・低額な料金で食事を提供する。
	3か年度目	放課後児童クラブを開所するとともに孤食・貧困な子どもに無料・低額な料金で食事を提供する。
	4か年度目	放課後児童クラブを開所するとともに孤食・貧困な子どもに無料・低額な料金で食事を提供する。
	5か年度目	放課後児童クラブを開所するとともに孤食・貧困な子どもに無料・低額な料金で食事を提供する。
事業費積算 (概算)	1か年度目：280,000(279,004)( )内は確定した金額 2か年度目：人件費、事業費、事務費・県互助会・予備費等 9,689,000 3か年度目：人件費、事業費、事務費・県互助会等 9,669,000 4か年度目：人件費、事業費、事務費・県互助会等 9,669,000 5か年度目：人件費、事業費、事務費・県互助会等 9,669,000	
	合計	38,976千円(うち社会福祉充実残額充当額36,480千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	<p>■「放課後児童クラブ」については市が実施した、子ども子育て支援事業計画に関するニーズ調査においても、「放課後児童クラブを高学年になっても利用したい」と回答した人は40.7%を占めるなどニーズは高い。推進してほしい事業である。■食事提供については、「放課後児童クラブ」を利用している子どもだけでなく、地域の子どもたちが幅広く通える食堂であってほしい。</p> <p>(反映)・安心して安全な事業をニーズに応じて対応できるようにしていきたい。</p>	

## 6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

通所施設の移転又は建替えを現在検討しているが、現段階で土地を確保できていないため具体的な計画の目途は立っていない。土地の確保ができれば通所施設の移転又は建替え費用として社会福祉充実事業未充当額を使用するため。

(別紙5－様式例①)

一れつ10号

平成30年6月29日

福山市長 枝広 直幹 殿

(申請者)

社会福祉法人 一れつ会

理事長 小林 智久

承認社会福祉充実計画の変更に係る承認申請について

2017（平成29）年7月31日付け（福山市指令福総第19号）により、貴庁より承認を受けた社会福祉充実計画について、別添のとおり変更を行うこととしたので、社会福祉法第55条の3第1項の規定に基づき、貴庁の承認を申請する。

(添付資料)

- ・ 変更後の平成29年度～平成33年度社会福祉法人一れつ会社会福祉充実計画  
(注) 変更点を赤字とする、新旧対照表を添付するなど、変更点を明示すること。
- ・ 社会福祉充実計画の変更に係る評議員会の議事録（写）
- ・ 公認会計士・税理士等による手続実施結果報告書（写）
- ・ 社会福祉充実残額の算定根拠
- ・ その他社会福祉充実計画の記載内容の参考となる資料